



一般社団法人 静岡県安全運転管理協会

菊川地区安管協会の活動紹介

通学路ひき逃げ事故の「交通事故現場診断」を実施

菊川地区安全運転管理協会は、このほど地区内で発生した小学児童の通学路におけるひき逃げ事故について、管轄警察署の「現場診断」に参加し、事故防止対策を協議しましたのでご紹介します。

12月14日(火)、県警交通指導課、交通規制課及び菊川警察署の呼び掛けで、県くらし交通安全課、県教育委員会、地元小学校、菊川市役所、安協菊川地区支部等関係団体とともに、菊川地区安管協会から事務局長が参加、合計34人により12月9日(木)、菊川市本所の市道で発生した小学児童被害のひき逃げ事故(軽四乗用車が通学途中の小学児童と接触した事故、運転手は現場から逃走)の事故現場診断を行いました。

この事故現場は、河川堤防沿いの幅員が狭い小学校の通学路で、わずかに左右に曲折して若干見通しが困難となっており、現場診断及び事故防止検討会の結果、

- 小学校の通学路であり、通学時間帯に車両進入禁止等の交通規制を要望
- 歩道(通学路)を確保するための道路拡幅、また通学路の道路標示を要望

など、事故の再発防止に向けて活発な意見が出されました。



【現場診断：×印衝突場所】



【車両からの見通し状況】



【小学児童の通学状況】



【事故状況説明 事故防止検討会】